

西本たか子通信No.81 change!

～品川区を刷新～

発行元 西本貴子事務所

〒140-0014 品川区大井7-2-13 TEL/FAX 03-5742-1146
<http://www.nishimototakako.com/> E-Mail : ta-ko_ns@d6.dion.ne.jp

“ありがとう”の気持ちで品川区の街に優しさと夢を
一人一人が輝く街をめざします！

羽田空港新ルート問題・真実を伝える！！

羽田空港新ルート固定化回避検討会で品川区の上空は飛ばなくなるの？

羽田空港新ルートとは

国は日本の観光、経済強化を目的に国際線増便が必要とし、都心上空から羽田空港へ着陸するルートの運航を始めました。南風時 15 時から 19 時までの間、品川区上空約 300m 付近を 1 時間に 44 便の旅客機が航行します。

羽田空港新ルートの問題点

- ・騒音問題
- ・落下物の危険性
- ・大気汚染
- ・威圧感

2020 年 3 月 29 日から正式運航され、飛行ルート付近の住民の皆様から 45 件以上請願・陳情他、切実な声が品川区議会に届いています。



2020年6月から国は、羽田空港新ルートの技術的な検討をする**固定化回避検討会**を開始

固定化回避検討会とは、品川区など関係自治体から新ルートの運航を固定化しないよう要望を受けて、**現在のA.C滑走路の使用を前提とした上で**、技術的観点から検討を行う目的に設置された検討会です。

4回の検討会で騒音軽減効果が高いと考えられる**2つの方式が選定**されました（左下参照）

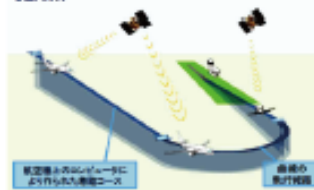
羽田空港への導入可能性のある飛行方式



【RNP-AR】

(Required Navigation Performance-Authorization Required)

【概要】
測位衛星からの信号を受け、航空機は搭載されたコンピュータが自身の位置を把握しながら計算して飛行する。精度の高い自律航行による導入方式



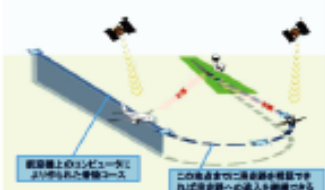
【具体的取組事項】

- A・C滑走路への同時進入のための安全性評価
⇒ 基準策定
- RNP-AR導入方式の実施率向上のための許可要件見直しに係る検討
- 対応機材拡大のための運航者への働きかけ

【RNP+WPガイド付き】

(Way Point)

【概要】
測位衛星からの信号による経路を飛行のから、進入許可は、ウェイポイントを示しながらパイロットの目視により進入する方式



【具体的取組事項】

- 飛行方式単体の安全性評価⇒基準策定
- A・C滑走路への同時進入のための安全性評価⇒基準策定
- 航空機の運航に関する基準の整理
- シミュレーションによる運航手順、パイロット操作負荷等の検証

質問 羽田空港 A.C 滑走路の使用を前提としている。着陸するには直線ルートが必要。品川区の上空は必ず通ると思われるが。

答弁 一記の図上に地図を表記すべきと主張するも明確な返答なし

質問 選定された 2 つの方式の安全性評価、運航に関する基準は現時点で全くない。このまま進めるのは疑問だ。

答弁 何時、策定できるかも現時点では言及できないと回答

固定化回避検討会は、品川区の上空を飛行しないことを検討したものではありませんでした。

結論 A.C 滑走路を使用する限り、品川区の上空飛行を回避することはできません！！

第二回定例本会議において一般質問をしました。区政に対し様々提案をしました。
質問項目をお知らせします。区の答弁は後日報告します。

質 問 項 目

1、区政運営について

- 1-1 今までの区政運営について
- 1-2 VUCA時代*1の区の役割と思考改革について
- 1-3 VUCA時代における行政組織とDX*2の活用について
- 1-4 VUCA時代に求められる人材と育成について
- 1-5 ガラス張りの情報開示及び若者世代への対応について

2、街づくりについて

- 2-1 まちづくりマスタービジョンの位置づけと自由度、住民合意に基づくまちづくりへの転換について
- 2-2 地域の特徴に特化した、まちづくり構想の必要性について
- 2-3 地域力の向上と学校とのつながりについて
- 2-4 自転車活用推進計画の区の取り組みについて
- 2-5 防災センターに水害訓練装置の導入について

3、子ども政策について

- 3-1 保育園の今度のあり方について
- 3-2 全児童対策と学童保育の違いにおけるすまいるスクールのあり方について
- 3-3 品川区教育改革の変遷について
- 3-4 親教育について
- 3-5 児童相談所でのAI活用について

3、子ども政策について

- 3-1 保育園の今度のあり方について
- 3-2 全児童対策と学童保育の違いにおけるすまいるスクールのあり方について
- 3-3 品川区教育改革の変遷について
- 3-4 親教育について
- 3-5 児童相談所でのAI活用について

4、羽田空港新ルートは撤回 品川区独自で住民の声を聞く姿勢を

*1 VUCA時代とは「Volatility(変動性)」「Uncertainty(不確実性)」「Complexity(複雑性)」「Ambiguity(曖昧性)」を表しています。

*2 DX デジタルトランスフォーメーション

令和4年度品川区一般会計補正予算(第二回手例会本会議で承認)

学校給食における食材費の支援

学校給食費は保護者の方々に食材なども実費を徴収してます。しかし、昨今物価高騰を受け、これまで通りの栄養バランスや量を保った学校給食を実施できるよう食材の一部を公費負担とします。

予算額
補正額 45,813千円
【内訳】
①小学生 32,813千円
②中学生 13,000千円

		現行給食費 (保護者負担)	補助額	1食あたり 食材費
小学校 義務前期	1・2年	240円	15円	255円
	3・4年	260円	15円	275円
	5・6年	280円	15円	295円
中学校 義務後期	7～9年	320円	20円	340円

子育て世帯への家事支援用品購入支援

家事支援用品購入支援事業

1歳または2歳の子どもを育てる家庭を対象に、1児童あたり5万円のWEBサイト上で使用できるギフトカードを支給(他の保育サービスを受給していない家庭)

子育てサポート商品券事業(区独自)

1児童あたり2万円の区内共通商品券を配布

(令和4年度において、1歳または2歳の子どもを育てる家庭対象)

西本たか子

プロフィール

- 1960年 11月 福島県いわき市生まれ
- 1981年 国立福島工業高等専門学校福島高専卒業
- 1981年 東京農工大学 工業化学専攻3年へ編入学
- 1983年 東京農工大学 工業化学専攻卒業
- 東京工業大学 生命科学科 研究生
- 1984年～1985年 東海医理科工業株式会社
- 1985年～2003年 アマシャムバイオサイエンス株式会社
- 2003年 品川区議会議員 初当選
- 2007年 品川区議会議員 2期目当選
- 2011年 品川区議会議員 3期目当選
- 2015年 品川区議会議員 4期目当選
- 2018年9月 品川区長選挙出馬
- 2019年 品川区議会議員 5期目当選

【その他役職】

- 保護司 ● 自衛官募集相談員 品川区副支部長
- 福島県うつくしま福島浜通り会 副会長
- 品川区父母の連絡会 顧問

区民・行政・議会・企業
それぞれの立場を尊重し、
協働しあう品川区へ!



西本たか子の政治姿勢

- あらゆる立場を 理解し傾聴** 政党にこだわらずあらゆる立場の声をしっかり聞き区政に生かします。
- 正しい情報の伝達** しっかりと正しい情報を伝え共に考えていきます。
- 住民と行政との懸け橋** 対立でなく支えあう関係、協働参画 できるよう架け橋になります。

西本たか子は

区民の幸せ



Yes!!

応援団長

輝く街づくりのために



保護司として更生のお手伝い
(社会を明るくする運動の街頭宣伝)



第一回目から東京マラソンのボランティアに参加



父母連会長時代から20年間「ふれあい動物園」を開催